

2021年8月21日(土)

15:00~20:30 (開場 14:45)

会場：小金井 宮地楽器ホール 小ホール

POST COVID-19 個人映像主義宣言



配信映像を主としない 実験的な映像作品を
コロナ禍に 不特定多数の観客と 暗闇の空間で
アクティブに体験する！

世界的な新型コロナウイルス (COVID-19) の感染拡大により、多人数での映像制作活動は制限される一方で、YouTube では大量の「個」による映像が、毎日ネット上にアップロードされている。ネット配信を主としていない個人映像作家たちは、コロナ禍でも創作活動を地道に続けている。

【POST COVID-19 個人映像主義宣言】では、「マチエールと動態」「フィルム・テクスチャー」と題した2つのプログラムから、コロナ禍に制作された新しい作品と、スタン・ブラッケージのパンドペイント映画の代表作、『天使／L'ANGE』パトリック・ボカノウスキー監督の初期の短編映画などを上映する。

上映後には「ポストコロナ禍での個人による映画制作・上映」をテーマに上映作家によるトークセッションをおこない、今後の指針を探っていく。

トークセッション 19:15~20:30

『ポストコロナ禍での個人による映画制作・上映』

進行：水由章 (ミストラルジャパン代表)

パネラー：昼間行雄、太田曜、小池照男、伊藤隆介 (予定)

2021年8月21日 (土)

15:00 上映 (開場 14:45)

会場：小金井 宮地楽器ホール 小ホール (定員 75 名予定)

アクセス：JR 中央線 武蔵小金井駅南口 1 分

<https://koganei-civic-center.jp/map/>

参加資料代 (入替制)

【A・B 各プロ】

一般：1500 円 (予約：1200 円)

学生・映像学会員：1000 円

* トークセッションには、A or B プロ参加者はご入場いただけます。

【トークセッションのみ参加】

一般：500 円 (学生・日本映像学会員は無料)

予約・問合せ：

ミストラルジャパン

info@mistral-japan.co.jp / ☎042-380-8270

※コロナ感染状況により、開催が中止・時間変更になる場合があります。状況は SNS で発信していきますが、参加される方はできるだけ事前にお問い合わせください。感染予防のためマスク着用でご来場ください。

* 表面の写真上から『朝の食事』『挿身』『白粉をぬる女』

マチエールと動態 A プロ: 15:00

鉛筆画で描かれた抽象な線が自らの意思を持って動き出す黒坂圭太の『無軌道な線たち』、病をおして日々創作活動が続ける小池照男のライフワーク「生態系」シリーズの最新作、小金井市在住のパーソナル・アニメーション作家 三上あいこ・杉本直樹の近作、スタン・ブラッケージが盟友フィル・ソロモンとのコラボレーション映画の傑作『エレメンタリー・フレーズ』などを上映。

『野川と自然』こねこ座 (杉本直樹&三上あいこ) / デジタル / 5 分 / 2020

『構成』三上あいこ / デジタル / 3 分 / 2021 * 新作

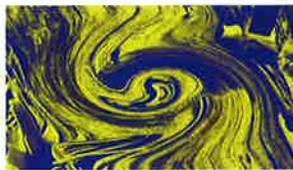
『無軌道な線たち』黒坂圭太 / デジタル / 12 分 / 2019 * 日本初上映

『生態系 -29- 密度 3』小池照男 / デジタル / 35 分 / 2021 * 新作

『エレメンタリー・フレーズ』

スタン・ブラッケージ & フィル・ソロモン / 16mm / 33 分 / 1994

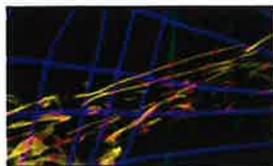
* 他に、黒坂圭太の新作も上映予定



生態系 -29- 密度 3



無軌道な線たち



構成



野川と自然

フィルム・テクスチャー

B プロ: 17:00

映像研究家の故波多野哲朗氏が 1980 年に撮影したカラコルム山脈登山隊の記録映像 (8mm) を再構成した太田曜『ブライドピーク (Bride Peak) チョゴリザ 花嫁の峰』、世界でも類をみない映画フィルム自家現象のバイオニア能登勝の最新作、『天使／L'ANGE』の原点といえるパトリック・ボカノウスキーのデビュー作『白粉をぬる女』『朝の朝食』などを上映。

『長瀬の旅』川口肇 / 8mm / 3 分 / 2020 * 初上映

『ブライドピーク (Bride Peak) チョゴリザ 花嫁の峰』

太田曜 / 8mm / 10 分 予定 / 2021 * 新作

『Kdybych byl spion (私がスパイだったら)』

伊藤隆介 / 16mm / 7 分 / 2014

『Perception』水由章 / 16mm / 8 分 / 2019

『夢寐 (むび)』能登勝 / 16mm / 10 分 予定 / 2021 * 新作

『挿身』昼間行雄 / デジタル (撮影シングル 8) / 7 分 / 2020 * 初上映

『白粉をぬる女』* 日本初上映

パトリック・ボカノウスキー / デジタル (オリジナル 35mm) / 18 分 / 1972

『朝の食事』* 日本初上映

パトリック・ボカノウスキー / デジタル (オリジナル 35mm) / 12 分 / 1974



白粉をぬる女



朝の食事



Perception